

月刊

グラフィックサービス

No.872
2024 7

GS



有限会社三宮印刷
母
三宮 幸加さん

有限会社三宮印刷
取締役社長
三宮 健司さん

有限会社三宮印刷
妹・取締役
三宮 千佳さん

■ 巻頭速報

第66回ジャグラ文化典広島大会が盛況

“高めた愛を広げよう”で全国から366名が参加



■ 巻頭言

ご挨拶

——高知県支部支部長/(有)三宮印刷 三宮 健司

■ 特別企画 drupa 視察レポート

世界最大印刷関連見本市drupa2024開催 会員2氏が見た欧州印刷業界

■ NEWSとお知らせ

- ジャグラ新役員リスト
- ジャグラテスト第3期受験者募集開始
- 2024年誌上暑中名刺交換会
- JIPDEC デジタル社会における消費者意識調査 2024

CONTENTS

■ 巻頭言

- 1 **ご挨拶**
高知県支部支部長/㈱三宮印刷 三宮 健司

■ 巻頭速報

- 2 **第66回ジャグラ文化典広島大会が盛況**
“高めた 愛を 広げよう”で全国から366名が参加

■ 特別企画 drupa視察レポート

- 25 **世界最大印刷関連見本市drupa2024開催
会員2氏が見た欧州印刷業界**

■ NEWSとお知らせ

- 7 **ジャグラ新役員リスト**
8 **ジャグラテスト第3期受験者募集開始**
16 **2024年誌上暑中名刺交換会**
19 **JIPDECデジタル社会における消費者意識調査2024**

■ NEWSとお知らせ

- 10 **ジャグラショートカット開講日カレンダー**
11 **ジャグラBBホットニュース**
21 **業界の動き**
大分・文京・長野・愛知・四国地協・北海道・
九地協・宮城 各地で総会開催

- 18 雑学コラム⑩
29 事務局日誌と今後の予定

- 12 ホリゾン・ジャパン(株)
13 富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)
14 (株)ショーワ
15 東京リスマチック(株)
18 (株)研美社
表4 リョービMHI グラフィックテクノロジー(株)

月刊グラフィックサービス 発行趣意

月刊『グラフィックサービス』は、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会員、関係諸団体およびすべてのステークホルダーの皆様へ、自社の質的向上に役立ち、知恵と勇気を分かち合うことを目指し発行するものです。

本会の存在意義である人間交流スペースを構築し、社会の多様な要請にタイムリーに対応しつつ、共通の経営課題を持つ会員をネットワーク化し、その交流を積極的に支援するとともに小さいことでも有利となる経営施策も発信する情報ターミナルとなることを理想とします。

またその情報発信手段は誌面にとどまらず、環境に応じて多様な発信方法を検討、遂行することを責務とします。

【概要】

発行回数	月1回/年間12回	配布方法	・全会員へ直接郵送
購読料	ジャグラ会員は無償(会費に含む) ・希望企業、団体への有償配布		・ジャグラホームページからのダウンロード

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール edit@jagra.or.jp 電話 **03-3667-2271** ファクス **03-3661-9006**

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001 (一社)日本グラフィックサービス工業会 宛

ご挨拶

高知県支部支部長 / ㈱三宮印刷

三宮 健司



こんにちは。
6月よりジャグラ高知県支部の支部長を拝命しました、有限会社三宮印刷の三宮健司と申します。

この度は、ジャグラ広島大会が盛大のうちに無事終わられたことお慶び申し上げます。

中国地協の皆様におかれましては、長い準備期間と本番を無事に終えられ大変お疲れかと存じます。

まだ後処理も残っているかと思いますが、ひとまず心身をいたわって、ゆっくりお休みください。

本当にありがとうございました、そしてお疲れ様でした。

【会社について】

さて、今回はこのような機会をいただきましたので、私の事を皆さんに知っていただければと思います。

三宮印刷は私の祖父が創業し今年で60年となる会社です。

昨年の1月から私が社長を継ぎ、3代目となります。社員数は父(会長)、母、私、妹、従業員11人(男性9人、女性6人、平均年齢40ぐらい)の合計15人体制です。

営業専任の社員はおらず、父(昔からのメインの顧客)、母(官公庁、学校)、私(同業他社の営業さんの窓口)が必要に応じて営業しております。

設備は、オンデマンド4台、オフセット3台(4色機は無し、全て菊4サイズ)、中綴じ機、無線綴じ機、ミシン機2台、穴あけ機1台、マーブル貼り機1台、etc、が主な設備となります。

業務内容としては、伝票、製本、加工(ミシン、折筋入れ、穴あけ、天のり、etc)の3本柱がメインでしたが、ここ数年はオンデマンド機の印刷(冊子、パリアブル)も年間250万カウントと、かなり多くなってきており4本目の柱となっております。

お客様の6~7割は同業社で、県内の8割ぐらいの印刷会社さんの下請けをしております。

【三宮健司について】

会社の情報はこれぐらいにしておいて、次は私について。私は昭和50年1月生まれの49歳です。

幼稚園時代は、人見知りが激しく一人で遊んでいることが多かったようです。

小学校時代は、心臓の検査にひっかかり運動を控えるように言われ、少しでも体を鍛えるために剣道を習ってました。

この当時、会社が小学校の近くにあったため、下校後は両親の仕事が終わるまで妹と会社と一緒に遊んだり、仕事が忙しい時は手伝いもした記憶があります。

従業員の皆さんにも可愛がってもらい、今から思えばこの時期ぐらいに「いつか会社を継がなければ」という思いが芽生えたように思います。

中学校は公立で、特筆することもないので割愛して、高校は母の意向で大学に行って欲しいと言われ、県立の進学高校に入学しました。

ここで大きな転機を迎えます。バドミントンとの出会いです。

特にやりたいスポーツも無く、どの部活に入部するかを迷っていた時に親友から当時県内で一番強かったバドミントン部に一緒に入ろうと誘われました。

3年頑張った結果、3年生時のインターハイに親友とペアで高知県代表として出場することができました。

大学にはスポーツ推薦で愛知県の名城大学お利口学部(当時は理工学部がこうよばれていました)に入学できました。

当時から非常に優秀な大学で私の学力では絶対入学できないレベルだったので、バドミントンとの出会いは本当に大きかったです。

大学時代はバドミントンとアルバイト、麻雀の記憶しかなく、6年間通いました(ちなみに大学院ではないです)。

就職は三宮印刷に戻らず、高知市内のソフトウェア開発の会社に入社しました。

そこでパソコンの知識を身に付け、仕事をいかに効率的にミスなく進めるかの経験を経て18年前、三宮印刷に戻ってくるのですが、両親に大反対され……、現在に至ります。

【ジャグラとの出会い】

2019年4月、西村騰写堂の西村啓さんから電話あり、「ジャグラっていう団体で高知で全国大会することになったから助けてくれん?」、私は「分かりました」と即答しました。

当時(現在もですが)、バドミントン協会の副理事長に就いており1000人規模の全国大会を数回経験していたので(ジャグラ全国大会の実行委員長と同じ立場でした)、こんな感じで進めれば上手くいくなというイメージはできていました。

すぐに栃木大会に登録し、右も左も分からない状態で全国大会へ参加して高知大会に向けて準備を始めることとなります。

そこからは、皆さんもご存知の通りです。

【最後に】

少しは三宮健司の人物像が皆さんに伝わったでしょうか? これからは、高知県支部の支部長としてできる限り印刷業界を盛り上げていけるよう活動していきたいと考えております。

私の知り合いが「何かあった時に一番最初に顔が浮かぶ人物になれるかどうか大事」と言っていたのが非常に私の心に響き、その言葉を胸に刻み日々過ごしております。

仕事だけではなく、人と人とのコミュニケーションをとる上でもとても大事だと思うので、これからも「三ちゃん」の顔を最初に浮かべてもらえるような行動をしていきます。

まだまだ若輩者ですが、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

第66回ジャグラ文化典 広島大会が盛況

2024年6月21日～24日
リーガロイヤルホテル広島

“高めた愛を広げよう”で全国から366名が参加

6月21日から24日まで、広島市のリーガロイヤルホテル広島をメイン会場に、第66回ジャグラ文化典広島大会が開催されました。12年ぶりに広島の地で開催された全国大会には全国から366名が参加しました。

中国地方協議会が主管し、広島県支部メンバーが中心となって企画された広島大会は初の試みで入退場をバーコード管理し、公式アプリによるQRのスタンプラリーを実施するなど、本部のコンパクトDXに呼応するような設えも用意されました。

第59回定時総会では、役員改選を経て岡本泰会長が再選され、新たな執行部がスタートしました。また、第66回文化典典では功労者表彰や作品展表彰のほか、ジャグラコンテスト受賞者の表彰も行われ、参加者全員で受賞を祝いました。

大会前日には周南ゴルフカントリーでの記念コンペのほか、リョービの本社工場見学会、生産性向上委員会の事例としてニシキプリント東広島工場の見学会、そして夕方から銀河クルーズを貸し切ったの前夜祭と盛沢山のイベントがありました。当日も大懇親会では、広島大会実行委員会が練りに練った企画が目白押しで、またJPAや全国印刷緑友会など他団体の活動も広くPRされ、業界全体の交流を深める場ともなりました。翌日のエクスカッションは宮島コース、満喫コース、三段峡コースとそれぞれ悪天候ながら記憶に残る旅行を堪能することができました。本稿では大盛況だったジャグラ文化典の様子をいち早く写真にてご紹介します。

ウェルカムパーティー

銀河クルーズ



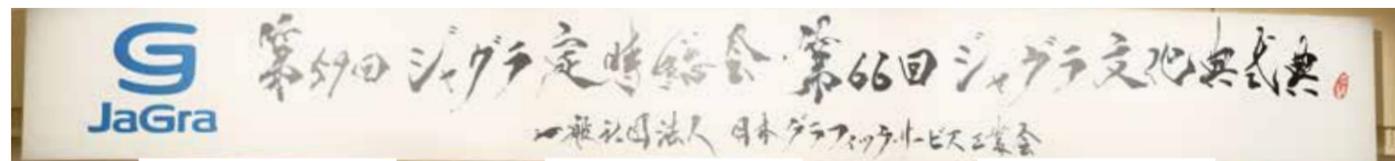
ジャグラ
作品展
展示



受付



第59回 ジャグラ定時総会



理事会



本部事務局紹介



ジャグラコンテスト表彰



第66回 ジャグラ文化典式典



功労者表彰



優良従業員表彰



作品展
表彰



大会旗伝達 (左から松本運営委員長、岡本会長、原田次期運営委員長)

大懇親会



瀬尾実行委員長挨拶



全印工連瀬田会長



日印産連緒方専務



スペース 21 全国協議会
大阪大会 P R



印青連



スタンプラリー当選者
左から：安達様、浅井様、板井様



全国印刷緑友会大阪大会 P R

会長講演会



次期東京大会 P R

次年度開催地の
東京メンバー



締め (博多手一本)



広島大会実行委員会

エクスカーション

三段峡コース



宮島コース



呉・江田島・西条・尾道コース



一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 新役員リスト

令和6年6月22日(土)

	役職	氏名	支部	会社名
1	会長	岡本 泰	愛知	(株)クイックス
2	副会長	後藤 卓也	山形	中央印刷(株)
3	副会長	尾形 文貴	千葉	(株)みつわ
4	副会長	原田 大輔	東京・城南	(株)グッドクロス
5	副会長	神山 明彦	愛知	(株)カミヤマ
6	副会長	岡 達也	大阪	あさひ高速印刷(株)
7	副会長	森 孝	愛媛	(株)松栄印刷所
8	専務理事	田中 良平		(株)クイックス
9	理事	渡辺 辰美	北海道	(株)あいわプリント
10	理事	戸来 一裕	岩手	(株)興版社
11	理事	松原 巧	秋田	(株)松原印刷社
12	理事	伊東 邦彦	福島	キング印刷(株)
13	理事	宮澤 徹	長野	(株)電算印刷
14	理事	樋貝 浩久	山梨	(有)東和プリント社
15	理事	小澤 孝一郎	山梨	(株)オズプリンティング
16	理事	武川 優	東京・三多摩	(株)緑陽社
17	理事	中村 盟	東京・新宿	NSE印刷製本(株)
18	理事	齋藤 秀勝	東京・港	(株)文化ビジネスサービス
19	理事	鈴木 将人	東京・港	(株)東京技術協会
20	理事	稲満 信祐	東京・港	(株)いなみつ
21	理事	笹岡 誠	東京・城西	(有)ドゥ・プラン
22	理事	笹井 靖夫	東京・文京	共立速記印刷(株)
23	理事	黒沢 康憲	石川	(株)谷印刷
24	理事	谷川 聡	京都	(株)北斗プリント社
25	理事	佐藤 元	大阪	(株)イデアル
26	理事	松下 忠	和歌山	(株)ウイング
27	理事	山本 康彦	山口	山五青写真工業(株)
28	理事	本村 豪経	福岡	アイメディア(株)
29	理事	土 慶一郎	鹿児島	(有)アート印刷
30	監事	露木 貴弘	神奈川	(株)スクラム
31	監事	善甫 博史	山口	(有)精文社
32	監事	前沢 寿博	員外	マエサワ税理士法人



第3期

7月
1日(月)
より

JaGra 認定 DTPオペレーター

ジャグラテスト

(旧名称: JCST)

第3期受験者募集開始

InDesign・Illustratorの2科目で試験受験者を募集します

ジャグラは、DTPオペレーターの技能向上を目的とした試験「ジャグラテスト(旧名称: JCST — JaGra Certified Skill Test)」第3期の受験者募集を7月1日より開始しました。今期より試験科目にIllustratorを追加し、InDesignとIllustratorの2科目で受験者を募集します。

ジャグラテストは、課題をもとに制作されたDTPデータをスコア評価し、印刷物制作現場で即戦力として活躍できるDTPオペレーション技能を有する人物を認定するとともに、自身のオペレーション技能レベルを数値化することで今後強化すべきポイントを把握することができるテストです。課題データはインターネット経由で提出し、審査員による評価をスコア表でお返しします。

スコアが認定基準を満たした方へは、「JaGra 認定 DTP オペレーター」の認定証を発行します。

募集要項

■試験科目

1. Adobe InDesign (ver.2023 以上)
2. Adobe Illustrator (ver.2023 以上)

■募集期間

1. InDesign : 2024年7月1日(月)~8月9日(金)
2. Illustrator : 2024年8月1日(木)~9月9日(月)

■応募方法

ジャグラテスト特設サイトよりご応募ください。
<https://www.jagra-contest.com/jagratest/>
 ※応募にはメールアドレスが必要です

■受験対象者

おおむね業務歴2年以上の方
 ※実務経験がない方もチャレンジしていただけます

■受験料(税込)

- ジャグラ会員 8,000円
- 一般 10,000円
- 学生 5,000円

※企業単位での団体受験と、個人受験が選択可能

■応募後のスケジュール

1. InDesign
 課題データ配布開始: 8月19日(月)
 課題提出期間: 8月19日(月)~9月30日(月)
 スコア表返却: 12月中
2. Illustrator
 課題データ配布開始: 9月19日(木)
 課題提出締切: 9月19日(木)~10月31日(木)
 スコア表返却: 12月中

テスト内容

- Adobe InDesign、Adobe Illustrator を活用した印刷物制作に関する課題を2~4問出題
- 課題要項の指示に従い、約1ヶ月の制作期間を経て課題データ一式を圧縮したインターネット経由で提出

採点方法

紙に印刷された状態では判断できないアプリケーションの習熟度や印刷物の制作スキルを正確に審査するため、提出された実データファイルをアプリケーションで一件ずつ開き、採点基準にしたがって設定内容等確認しながら慎重に採点します。

スコア表

受験者が自身のスキルを客観的に把握できるよう、受験者宛にスコア表を返却します。

スコア表では、点数に応じた技能レベルを5段階で示し、課題の採点項目と採点基準を一覧表で掲載するとともに、各項目の採点結果を○△×で明示します。

スコア表

項目	得点	問題数	採点率	合計	認定	
あなたのスコア	108	115	84	79	386	認定
満点	125	125	125	125	500	
レベル	B	B	B	C		

認定証

認定証
 氏名 ジャグラ 太郎
 科目 Adobe InDesign

採点の結果、認定基準を満たした方を「JaGra 認定 DTP オペレーター」に認定し、証書を発行します。

ジャグラテスト特設サイト

募集要項、受験お申し込み方法等の詳細情報は、ジャグラテスト特設サイトをご覧ください。

■ジャグラテスト特設サイト

<https://www.jagra-contest.com/jagratest/>



“ジャグラテスト”と“ジャグラコンテスト”はどう違う？

ジャグラコンテストとジャグラテストの違いは下記の通りです。

- ジャグラコンテストは点数により順位をつけますが、ジャグラテストは順位をつけません。
- ジャグラコンテストはジャグラ本部にて第2次審査実技試験を実施しますが、ジャグラテストは実技試験を実施しません。
- ジャグラコンテストは競技であるため、知識とテクニックを駆使しなければ高得点を狙えない難解な設問が出題されることがありますが、ジャグラテストは技能評価を目的とした設問のみを出題します。





最短半日でデジタル技術が学べる

〈DTP 教室事業〉

ジャグラショートカット 開講日カレンダー

日程	カテゴリ	講座名	難易度	ジャグラ会員受講料
07月02日(火)	DTP	Illustratorベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
07月12日(金)	DTP	Photoshopベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
07月16日(火)	DTP	DTP入門	基本	17,600円(通常20,900円)
07月17日(水)	Web	Canva入門バナー作成編	基本	9,350円(通常11,000円)
07月18日(木)	Video	ゼロから学ぶ映像制作実習講座	基本	18,700円(通常22,000円)
07月19日(金)	DTP	InDesignベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
07月23日(火)	Video	Premiere Proベーシックトレーニング	基本	29,700円(通常33,000円)
08月01日(木)	Web	HTML+CSS入門	基本	17,600円(通常20,900円)
08月02日(金)	DTP	Illustratorベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
08月05日(月)	DTP	Illustrator実務必須テクニック	基本	17,600円(通常20,900円)
08月06日(火)	Video	Premiere Proベーシックトレーニング	基本	29,700円(通常33,000円)
08月07日(水)	DTP	Photoshopベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
08月08日(木)	DTP	InDesignベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
08月09日(金)	Video	ゼロから学ぶ映像制作実習講座	基本	18,700円(通常22,000円)
08月14日(水)	Video	Premiere Proステップアップ講座	基本	29,700円(通常33,000円)
08月20日(火) 08月21日(水)	DTP	Photoshop実務必須テクニック	応用	35,200円(通常41,800円)
08月29日(木)	DTP	Illustrator実践講座～文字組み・レイアウト編	応用	17,600円(通常20,900円)
08月30日(金)	DTP	Illustrator実践講座～作図・描画編	応用	17,600円(通常20,900円)
09月03日(火) 09月04日(水)	DTP	InDesign実務必須テクニック	応用	35,200円(通常41,800円)
09月05日(木)	DTP	Photoshopベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
09月10日(火)	Video	After Effectsベーシックトレーニング	基本	30,800円(通常34,100円)
09月11日(水)	Video	Davinci Resolveベーシックトレーニング	応用	31,900円(通常35,200円)
09月12日(木)	DTP	Illustratorベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
09月13日(金)	Web	Canva応用チラシ作成編	応用	9,350円(通常11,000円)
09月17日(火)	DTP	Lightroomベーシックトレーニング	基本	18,700円(通常22,000円)
09月18日(水)	Video	ゼロから学ぶ映像制作実習講座	基本	18,700円(通常22,000円)
09月20日(金)	DTP	InDesignベーシックトレーニング	基本	17,600円(通常20,900円)
09月24日(火)	Video	Premiere Proベーシック	基本	29,700円(通常33,000円)
09月25日(水)	Web	HTML+CSS実務必須テクニック	応用	18,700円(通常22,000円)

スクール名称変更のご案内

JaGraスクールは、2024年4月より「ジャグラショートカット」という新名称で再スタートしました！
 "最短半日でデジタル技術が学べる"をキャッチフレーズに、今後も実務にすぐ役立つ短期講座を提供してまいります。
 講座内容詳細や受講方法はジャグラショートカットのウェブサイトをご確認ください。

URL <https://www.jagra.or.jp/school/>



広報委員会
が選ぶ！



HOT NEWS

おすすめ番組情報

いまずぐチェック！

ジャグラ BB | 🔍

今月のイチオシ！



カテゴリ ▶ セミナー ▶ 経営者向け

講演
 「グラフィックサービスが生み出す共創ビジネス」
 講演者：ジャグラ会長 岡本 泰氏
 令和6年5月11日に開催された第64回東北地方協議会岩手大会にて行われた講演の様をジャグラ BB にて配信いたします。

講師・出演者プロフィール
 ジャグラ会長
 (株式会社クイックス代表取締役)
 岡本 泰



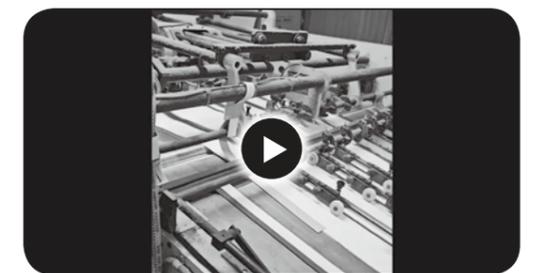
study 世界規模で学ぼう
 カテゴリ ▶ 教育と技術 ▶ DX・総務経理・その他



ビジネスパーソンのためのテクノロジー基礎講座 Vol.10「drupa 2024 みどころ」
 ドイツで開催される世界最大の印刷イベント「drupa 2024」について、開催概要・注目ポイントなどを開催前のリリース情報を元に解説。



☕ 続・工場探訪！
 カテゴリ ▶ BB ネットワーク ▶ B Tube



広島大会手提げ袋 製造の様子
 42秒の短編動画です。



Horizon

Change the focus

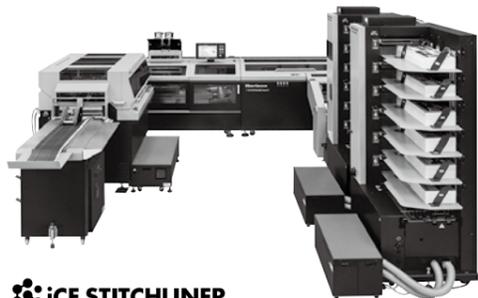
Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム iCE STITCHLINER Mark IV

自動化と製本品質の向上を追求

多品種少量生産に対応するために、全自動化することでセット替えの時間を極限まで短縮しました。筋入れ機構や突き揃え機構、折り部、針金の長さ調整、断裁前の位置調整など、各工程における高精度な調整と加工技術で高品質な製本を実現します。



iCE STITCHLINER

無線綴じ機 iCE BINDER BQ-300

使いやすく進化した無線綴じ製本機

新世代 15 インチパネル HorizonXUI(ホリゾンクロスユーアイ)初搭載。製本のノウハウと自動化技術を融合し、オペレーターの経験や能力に頼ることなく簡単に製本作業を行うことができます。



iCE BINDER

紙折機

iCE FOLDER AFV-566FKT / AFV-564FKT

生産性と折り品質が向上

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフストッパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



iCE FOLDER

三方断裁機

iCE TRIMMER HT-300

高生産性と自動化を追求

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高 300 サイクル / 時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



iCE TRIMMER

fb.me/Horizon.sns

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
 東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
 京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大数町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
 福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112
 仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068

FUJIFILM

Value from Innovation



「色」に関する課題を共に解決し、 生産効率の最大化を目指す トータルソリューション。

総合カラーマネージメントソリューション

FFGS QC Navi

さまざまなジョブをつねに最適なコスト・時間で生産するには、工程全体の品質の統一と安定化が必要です。すなわち、「オフセット印刷・デジタル印刷の色品質が統一され、安定した状態」。この理想的な生産環境の実現に向け、富士フィルムは、長年にわたる印刷診断活動で得たデータや、独自の知見・ノウハウを活かし、お客様の生産設備に合わせた課題解決から、色品質の維持管理まで、ワンストップでサポートいたします。

富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



ユーザーサポートこそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

SHOWA

2024年 誌上暑中 名刺交換会

KWIX コミュニケーション・テクノロジー追求により、
顧客ビジネスの発展に貢献する

Info. + Design

「情報」と「デザイン」の融合により、最適なメディアの選定から
効果測定まで、お客様の真のビジネスパートナーを目指します。

販促支援サービス マニュアルサービス 教育機関支援サービス P&Dサービス

株式会社 **クワイックス** <http://www.kwix.co.jp>
■本社 〒448-0025 愛知県刈谷市幸町2-2 TEL 0566-24-5511 FAX 0566-26-0200
代表取締役社長 岡本 泰

iMedia
アイメディア株式会社

取締役会長
本村 一和
代表取締役
本村 豪経

人と人、心と心・・・
新しいコミュニケーションを創造します。
〒810-0075 福岡市中央区港2-11-8
TEL(092)721-0769 FAX(092)741-5120
Mail: info@i-media.co.jp

ジャグラー中国地方協議会
会長 **山本康彦**
会員一同

〒745-0043
山口県周南市都町305-1
TEL 0834(0)10064
FAX 0834(0)10064

ジャグラー秋田県支部
支部長 **松原 巧**

〒010-0951
秋田市山王7-5029
TEL 018(0)87600
FAX 018(0)87600

ジャグラー宮城県支部
支部長 **佐藤 博人**
副支部長 **柿沼 徹**

〒980-0821
仙台市青葉区青町八番二丁目4号
TEL 022(7)2322
FAX 022(7)2323

東京グラフィックス 港支部
支部長 **稲満 信祐**

〒140-0002
東京都品川区東品川1-17-2
TEL 03(3)4716010
FAX 03(3)4716345

ジャグラー栃木県支部
支部長 **高橋 亮太**

〒321-1421
栃木県日光市所野1-12-2の183
TEL 0286(5)41223
FAX 0286(5)41241

ジャグラー千葉県支部
支部長 **鎌田 俊郎**

〒261-0062
千葉市美浜区新港2-13-6
TEL 043(2)434849
FAX 043(2)43489

ジャグラー群馬県支部
支部長 **中島 博**

〒371-0024
群馬県前橋市表町2-6-5
TEL 027(2)4348
FAX 027(2)4349

株式会社グッドクロス

代表取締役 **原田 大輔**

〒141-0091
東京都品川区西五反田8-2の2
TEL 03(6)4202088
FAX 03(6)4202089

株式会社 カミヤマ

代表取締役 **神山 明彦**

〒451-0042
名古屋市西区那古野1-21-14
TEL 052(5)651118
FAX 052(5)651054

ご支援ありがとうございます

一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会
石川県支部

「印刷」復活！
- 情報文化の可能性は無限大 -
グラフィックサービス業の逆襲

ジャグラー創立70周年記念
第60回 定時総会
第67回 ジャグラー文化典
日時：令和7年6月21日(土)
場所：浅草ビューホテル
ジャグラー東京大会実行委員会

オンデマンド印刷から菊全判 4色オフセット印刷まで幅広く対応

NS PRINT & POSTPRESS
印刷からでも 製本からでも

ONE STOP SERVICE

東京 中継し 検索

NS印刷製本株式会社 代表取締役会長 中村 輝
代表取締役社長 中村 盟
東京都新宿区早稲田鶴巻町568 Tel 03-3203-5421 Fax 03-5273-0527

広島大会
お疲れ様でした!!
ジャグラー 高知県支部
支部長 **三宮 健司**
会員一同

ジャグラー大阪府支部
大阪府グラフィックサービス協同組合
理事長 **小幡 利之**
会員一同

〒541-0048
大阪市中央区河原町1-6-10
TEL 06(6)5512
FAX 06(6)5512

ジャグラー愛知県支部
支部長 **佐賀 信仁**
会員一同

〒462-0058
名古屋市中区西区栄町5-9
TEL 052(9)15095
FAX 052(9)15095

JaGra
岩手県支部

副支部長 (全国理事) **戸来 一裕**
Kazuhiro Herai

株式会社 **興版社**
〒020-0816 岩手県盛岡市中野1-4-14
TEL 019-624-3456 FAX 019-625-3456

株式会社 大光社

代表取締役 **谷川 聡**

〒606-0864
京都市左京区下鴨高木町3-9の1
TEL 075(7)0713333
FAX 075(7)070909

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社
代表取締役社長 **山田 周一郎**

本社 〒106-0031
東京都港区西麻布二丁目26番地30号
富士フイルム西麻布ビル
03(6)419-0300

代表取締役社長 **森 宗明**

〒874-0022 大分県別府市亀川東町4-20
TEL(0977)66-3676 FAX(0977)27-6088

ホームページ <https://www.fujifilm.com/ja>

ジャグラー福岡県支部
支部長 **本村 豪経**

〒812-0017
福岡市博多区美野島1-3-0
TEL 092(4)315177
FAX 092(4)317455

ジャグラー愛媛県支部
支部長 **重松 生泰**
会員一同

〒790-0060
愛媛県松山市宮田町353
TEL 089(3)0268
FAX 089(3)0268

株式会社 ウイング

代表取締役社長 **松下 忠**

〒640-0841
和歌山県和歌山市堀取1-7-2
TEL 073(4)535570
FAX 073(4)535520

企画・印刷・製本・グッズ制作
株式会社 **緑陽社**

代表取締役 **武川 優**

〒183-0033
東京都府中市分梅町3-58-01
TEL 042(3)511900
FAX 042(3)511900
X-Mail: info@yokuyou.co.jp

共立速記印刷株式会社

代表取締役会長 **吉岡 新**
代表取締役社長 **笹井 靖夫**

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-24
PHONE.03-3234-5511(代) FAX.03-3263-2740
<http://www.ksi21.com>

アプリって割と簡単に作れるのです!

社内報アプリを導入する企業続々!
近年、社内報をアプリで配信する企業増加中! 経営層からのメッセージや最新ニュースなどをリアルタイムで共有。コメント機能やアンケート機能など、デジタルが繋ぐ、広がるキズナ。

地域活性化を促進するデジタルスタンプラリー!
手軽に参加! 観光地や商業施設で、地域活性化や集客促進に! スマホがあれば、いつでもどこでも簡単に参加できます。参加者数や達成率などの効果測定もタイムリーにOK!

情報共有の迅速化
データ分析による効果測定
閲覧率・読了率の向上 & エンゲージメントUP

ちょっと覗いてみてください↓

オリジナルアプリ作成は研美社にお任せを!

株式会社 研美社
 (東京営業所) 東京都中央区八丁堀 2-20-9 八丁堀 FRONT 1F 03-6228-3900
 (大阪本社) 大阪市都島区片町 1-5-13 大手前センチュリービル B1F/5F 06-6351-1766

JIPDEC

デジタル社会における消費者意識調査2024 生成 AI 利用は 18.2% に留まる

一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) は、国内の 18 歳～ 70 代男女を対象に、普及が加速する生成 AI の利用実態や期待・不安の度合い、Web サービス利用時の個人情報提供に対する意識等に関する「デジタル社会における消費者意識調査」を実施しました。(有効回答数: 1,449 名)

今回の調査結果のポイントは、次の 5 点があげられます。
①「生成 AI (人口知能)」について、64.2% の人が「知っているが利用したことはない」と回答

②生成 AI に関するイメージは、先進的・最先端・便利とポジティブな印象が多い一方、知っているが利用したことがない人の中にはなんとなく怖いと感じている人 (27.8%) も

③「生成 AI」を使ったサービスの普及に対しては「不安」よりも「期待」を感じているが、「誤った (不確かな、偏った、ウソの) 情報が自分に提供されること」、「誤った (不確かな、偏った、ウソの) 情報が世の中に拡散されること」に 4 割以上が不安を感じている

④ 40～50 代の女性は Web サービス等での個人情報提供に抵抗を感じ、利用を取りやめた経験を持つ割合が半数近い

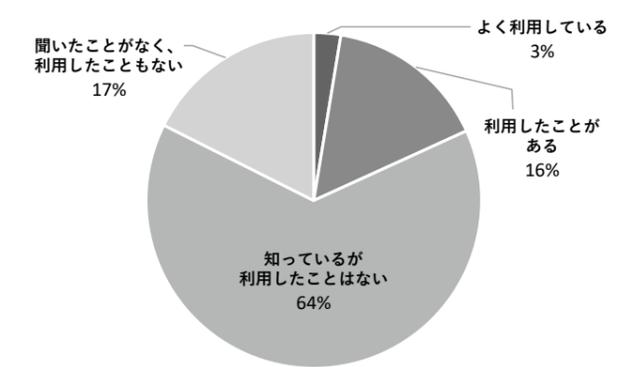
⑤ Web サイトに掲載されている約款や同意書、プライバシーポリシーなどを読まない (または、読まない可能性がある) 理由は、「分量が多すぎる」(55.0%) 「文字ばかりで読みづらい」(36.0%) から

急速に普及が進む「生成 AI」について (図 1)、「知っているが利用したことがない」人は全体で約 64% でした。「よく利用している」、「利用したことがある」のは全体で 18% 程度ですが、18 歳～ 20 代の男性の利用率は 40% を超え、他年代と比べ 20 ポイント以上高い結果になっています。

職業別でも、学生は「よく利用している」、「利用したことがある」が約 45% と全体の中でも圧倒的に高い数字となり、自営業、専業主婦 (主夫) はどちらも約 7 割以上が「知っているが利用したことはない」と回答しました。

「生成 AI」に対するイメージを聞いたところ、全体としては、「わからない」という答えが最多ではありましたが、それ以外だと比較的ネガティブな言葉よりもポジティブなイメージを持つ言葉が選ばれていました。特に「よく利用している」、「利用したことがある」人に先進的や最先端、役に立つ・使える、夢がある・遊び心があるという回答が多くあがりました。中でも「よく利用している」人の約半数は「役に立つ・使える」と回答しています。一方で、「なんとなく怖い」と回答した人の割合は「生成 AI」を「よく利用している人」は 5.1% だったのに対し、「知っているが利用したことがない」人は 27.8% でした。

図 1: プライベートでの「生成 AI (人工知能)」利用



雑学コラム 野口聡の 19

47 都道府県のお話 (その 17: 滋賀県)

ジャグラ会報をご覧の皆様、こん〇〇は。ジャグラ東京・東グラ文京支部のアクティブ・野口です。
さて、今日は滋賀県を取り上げようと思います。
率直に言えば「滋賀県と云うと?」となれば十中八九、まあ 9.9 くらいは「琵琶湖」でしょうなあ。なのでさすがに最初は琵琶湖の話でも。
現在の滋賀県がかつては「近江国」と呼ばれていた事はまあご存知の事でしょう。この近江という名前は琵琶湖を指しています。当時は京都に都があったので都に近い湖、ここから近江と名が付いたのです。その時代に琵琶湖を船で渡る時、あまりに広すぎて渡る間に天気が変わったり風が強くなったりで結構危険な旅だったという事です。そこで心配性な人々は琵琶湖を横断せずにぐるっと迂回して旅をしたそうです。このことから「急がば回れ」という言葉が出来たそうなの。
今回は交通の話でも。滋賀県には日本最初の〇〇があります。

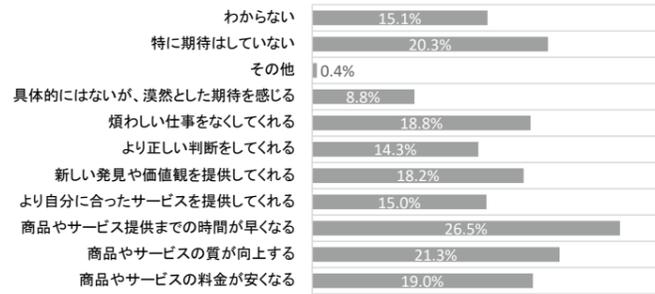
ドライブされる方はご存知のことですが日本最初の「高速道路」は滋賀県内の栗東 IC から兵庫県の尼崎 IC までで開通しました。いわゆる名神高速です。この部分が最初に開通したのは理由があって、この道路が名古屋まで繋ぐと京都・大阪・神戸と繋がりが経済的に非常に利益がある事、名古屋東京間のルートが現在の東名高速と中央道でどちらを優先するかで決まらなかった、などの理由があったそうです。
その栗東市、名前だけ聞いてピンとくる方は相当の競馬好きですね。ここには JRA (日本中央競馬会) のトレーニングセンターが建てられています。国内東西二か所 (東は茨城県にあります) にあり、こちらは西の方になります。ここには 2000 頭の馬と、1400 人程のジョッキー・調教師・助手さん・厩務員等々の方々が働いているとの事です。競走馬の為にトラック型のコース・坂路調教コース・スイミングプール・診療所などが存在し、毎週行われる競馬の適切な開催に尽力しているのです。そういえば今年には広島文化館の翌日が宝塚記念でしたね。この記事がお手元に届くころには結果が出ていると思いますが、あなたの夢は何ですか? 私の夢はソールオリエンスでした (神様頼む)。今回はここまでにします。お付き合いいただきありがとうございます。では今月の問題です。
問題: 文中でかつての日本では「京に近い湖」として琵琶湖がある地域を「近江国」と呼びましたが、「京に遠い湖」がある地域として「遠江国」と呼ばれたのは現在の何県でしょう?

(正解は 29 ページ)

業 界 の 動 き

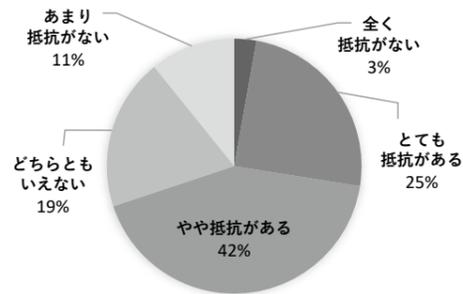
生成 AI を使ったサービスに対する期待度は、全体的に「期待」が「不安」を上回り、「よく利用している」、「利用したことがある人」は特に高くなりました。ただし、「誤った（不確かな、偏った、ウソの）情報が自分に提供されること」、「誤った（不確かな、偏った、ウソの）情報が世の中に拡散されること」に対しては、4割以上が不安を感じていました。JIPDEC が企業に対して行っている調査「企業 IT 利活用動向調査※1」でも、ハルシネーション（生成 AI が偽情報を出力する現象）への懸念が示されており、今後の課題と捉えることができます。

図2：企業が「生成AI」を用いたサービスを提供する際、期待すること



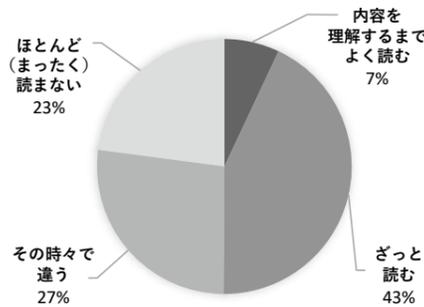
期待する理由（図2）としては、「商品やサービス提供までの時間が早くなる（26.5%）」「商品やサービスの質が向上する（21.3%）」が多く、中でも学生は自身へのメリットが大きくなる、と期待する傾向が高いことがわかりました。一方で、自営業・無職の方は「特に期待していない」割合が全体では20%に対し、30%と高くなりました。

図3：自分や家族の個人情報やプライバシーマークに関する情報を提供することへの抵抗感



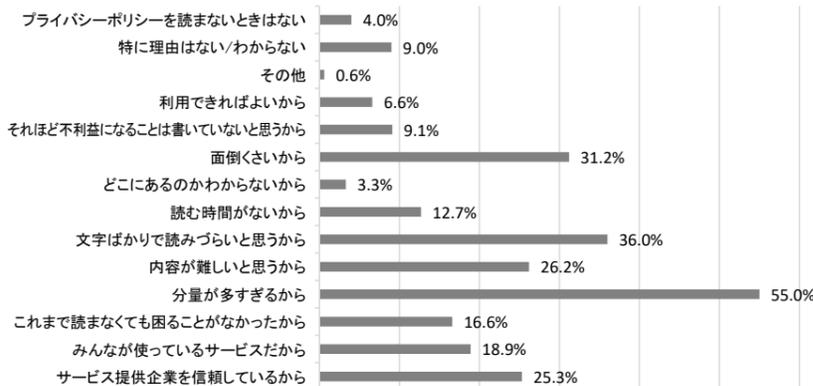
Web サービスやアプリケーションを利用する際に、自分や家族の個人情報やプライバシーに関する情報を提供することに抵抗があるか聞いたところ（図3）、程度の差はあるものの感じたことがある人は全体で80%を超えました。また、抵抗を感じたため該当のサービスの利用を取りやめた経験がある人は、40代、50代の女性が最も多く、45.6%、46.2%となりました。

図4：WEBサイトに掲載されている約款や同意書、プライバシーポリシーについて



企業がWebサイト等で公開している約款やプライバシーポリシー、契約時の同意書などについて読んでいるか尋ねたところ（図4）、ほとんど（まったく）読まない人が約23%でした。77%の人は程度の差こそあれ読んでいると回答しましたが、読まない理由（図5）としては分量の多さ、文字ばかりで読みにくいとあげられました。

図5：約款や同意書、プライバシーポリシーなどを読まない理由



「企業 IT 利活用動向調査」の結果でも、企業のプライバシーガバナンスに関する対外的な取り組みがまだ進んでいないことがうかがえますが、今後、企業側の見せ方・工夫次第で消費者の行動が変わる可能性があります。

なお、全体の4分の1が「信頼している企業だから読まない」と回答し、「みんなが使っているサービスだから」と回答したのは18歳～30代の女性、18歳～20代の男性で、いずれも約28%と多い傾向でした。

ジャグラー 支部総会で池邊支部長が退任 新支部長に姫野俊道氏（双林社） 大分県支部

大分県支部の第66回定期総会を、2024年5月10日（金）大分センチュリーホテルにて開催しました。会員7名が出席した総会で、新支部長に姫野俊道氏が選任されました。

定期総会の後には、永年勤続者表彰と懇親会を開催することができました。永年勤続者表彰では11名の表彰ができ、懇親会では表彰者・会員・賛助会員合わせて21名が参加し、久しぶりにお酒を飲みながら歓談や情報交換ができました。

今後は、新しい支部長のもと行事やセミナー等を積極的に開催し、会員拡大をしていきたいと思っております。



鈴木副会長

に努めた。浅野直前支部長から受け継ぎ支部の定例会を大事にするという想いとともにより2年間やってこられた」と感謝の言葉とともに挨拶を述べられました。

また、鈴木将人東京グラフィックス副会長、金子貴博千代田支部長も参加いただき、鈴木様より「東グラだけでなく、ジャグラーからも一目置かれる存在である。この組織の強みを若い世代が率先して印刷業の未来に向けて活躍を続けて欲しい」とのご挨拶を頂戴しました。

その後、山上議長のもと、総会議事は原案通り賛成多数で承認され、新支部長には笹井靖夫氏が就任、新体制の意気込みとして、「諸先輩が築き上げてきた土壌に花を咲かせてこられた。これからは、会員様ときれいな花を一緒に咲かせていってもらう事、これまでやってきたからこそできるのが、文京支部だ、としてスローガンの最後を、『だから文京支部！』と変えさせていただいた」と意気込みとともに、挨拶を述べられました。会場そのままに、懇親会を開催。ケータリングと貴重なお酒で盛大に盛り上がり、中締めには、吉岡新顧問の力強い掛け声で締めいただきました。

文京支部のスローガンは、「みんながいるから、がんばれる！これからは、楽しく役に立つ、本音で語り合える場所！だから文京支部！」。

今後も文京支部から東グラ、ジャグラーを盛り上げていくことが期待される総会、懇親会となりました。

笹井新支部長（左）



ジャグラー 新支部長に笹井靖夫氏 「だから文京支部！」スローガンに 東京・文京支部

東京グラフィックサービス工業会 文京支部は、5月18日、ジャグラー会館会議室で、令和5年度（第62期）総会を開催しました。

冒頭に松谷支部長が「コロナ禍の2、3年間、世の中は閉塞感に覆われていた。支部長として、会員様が集まる場を、情報交換や議論し、また気兼ねなく笑えるよう、絶やすことなくその場を継続して造ること



松谷支部長



ジャグラ

ジャグラコンパスの講演会開く
事業計画でジャグラ BB の活用掲げる
長野県支部

ジャグラ長野県支部は5月18日、長野市の第70回通常総会を開催しました。総会では原案通り議案を承認しました。

総会終了後は地域活性化委員会の齋藤秀勝委員長を講師に招き、「防災で創注！～ジャグラコンパス～セーフティマップのご紹介～」をテーマに講演。23年度、同委員会が開発したジャグラコンパスの機能等について、具体的に操作画面を見せながら解説し、顧客への地域防災によるビジネス提案を呼びかけました。

ジャグラ

新支部長に佐賀信仁氏
新入会員のサンエイ産業様ご紹介
愛知県支部

去る5月27日（月）17時より、サイプレスガーデンホテルにおいて、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会愛知県支部令和6年度通常総会が開催されました。清水副支部長の開会宣言の後、鈴置支部長が挨拶を行い、今年1年間での組合活動の成果が報告されました。

東地区長近藤氏と西地区長後藤氏の議長選出後、両名により第1号議案から第2号議案まで審議が進められました。第2号議案は任期満了に伴う役員改選に関する件で、役員推薦委員会委員長の伊藤氏の進行のもと、理事と監事が承認されました。

その後別室にて第1回理事会が開催され、次期支部長及び副



鈴置前支部長 冒頭挨拶

議長団



来賓

支部長の選出が行われ、新支部長には佐賀信仁氏が選出されました。

第4号議案では、佐賀新支部長が令和6年度の事業計画について説明をされました。そして第1号議案から第5号議案すべての議案が承認可決されました。議事の終了後は、永年勤続優良社員表彰が行われ、10年勤続1社2名の方が受賞され、(株)大元堂の水谷氏が表彰をうけました。

本部挨拶として、ジャグラ会長 岡本泰氏よりお言葉を頂戴しました。その後、園田副支部長の閉会の辞で無事総会が終了となりました。

休憩をはさみ、18時30分より懇親会が始まり、愛青会、株式会社一光社プロの鈴木陽介氏の司会進行で進められました。佐賀新支部長による冒頭の挨拶の後、新役員が壇上にあがり各部署で抱負を発表しました。

愛知県印刷工業組合副理事長の竹倉幹雄氏に来賓の祝辞をいただき、協賛企業の紹介の後、ジャグラ愛知常任相談役神山明彦氏の乾杯のご発声により宴がスタートしました。途中、鈴置前支部長に中原佳子氏より花束贈呈、株式会社サンエイ産業様の新入会員紹介・バッジ贈呈と和やかな雰囲気での懇親会となりました。最後に都築延夫相談役の中締めにより懇親会は幕を閉じました。



岡本会長 挨拶

永年勤続表彰 大元堂



佐賀新支部長と執行部・監事・地区長



乾杯

ジャグラ

地協会長に森孝氏選出
高知大会を総括
四国地協

ジャグラ四国地協は5月25日、愛媛県松山市のANAクラウンプラザホテル松山で、第66回通常総会を開催し、原案通り議案を承認しました。任期満了に伴う役員改選で、会長に森孝氏（㈱松栄印刷所）を選任しました。

新年度活動方針では、徳島県支部の楠藤支部長を講師としたアドビソフトの勉強会を支部持ち回りで開催する企画が上程され、実施の方向で検討することとなりました。

新役員は次の通りです。

- 会 長：森 孝 氏（愛媛県支部・㈱松栄印刷所）
- 専務理事：十河 尚史 氏（香川県支部・アート印刷㈱）
- 会計理事：荒木 克法 氏（㈱荒木プリント社）



ジャグラ

データドリブンなど業態進化学ぶ
定期総会で渡辺支部長再選
北海道支部

ジャグラ北海道支部は5月31日、札幌市の三川屋会館で、定期総会を開催しました。事業の経過報告、会計報告、運動方針、予算案は原案通り承認、役員は理事の全員留任を提案、満場一致で承認されました。監事は伊貝正志氏に代り伊貝正輝氏が承認されました。

膝詰めの勉強会は、秋田市の熊谷印刷熊谷健司専務にお越し頂きました。折からの痛風発作に拘わらず遠方からお出で頂き、熱く語って頂いたことに感謝申し上げます。

テーマは主に3つ。

- 1) データドリブンの実践例
- 2) 吉田神籤の実践例
- 3) ドローン事業の展開事例

データドリブンなど耳新しい言葉ですが、要はバリアブル印刷（古くは差し込み印刷）を活用したダイレクトメールの新しい展開です。この場合は相手毎に異なるQRコードを印刷して開いてもらう仕組みがポイントです。

地元サッカーチーム支援のため監督の名を冠した吉田神籤を提案、内容はAIで書き出し、ランダム化したもの。バリアブル印刷し、利益金をスタジアム建設支援にまわすことで大きな収益がありました。

ドローン事業は、印刷にまつわる空撮のほか、この頃は擁壁や橋などの点検のためのドローン撮影の依頼も増えています。ドローンを使ったイベントや操縦者スクールも開催しています。

掘りごたつの個室で資料をあげたり、パソコンをのぞき込んだりの研修会を昨年からは実施しているように、今後も直に話を聞く機会を作っていきたいと思っています。

ジャグラ

九地協が福岡で総会開く
新地協会長に土慶一郎氏（アート印刷）
九地協

去る、令和6年5月31日（金）、福岡市にあるアークホテルロイヤル福岡天神にて、第68回ジャグラ九州地方協議会通常総会が開催されました。

総会には大分県支部より3名、福岡県支部より5名、熊本県支部より2名、鹿児島県支部より5名の合計15名が参加し、更にオブザーバーとしてジャグラ岡本会長が臨席されました。

まず第1号議案として令和5年度事業報告、第2号議案として令和5年度収支決算報告並びに監査報告が行われ承認されました。



次に、第3号議案として役員選任が行われ、新たな九地協会会長として鹿児島県支部の土支部長が選出、続く第4号議案として、令和6年度事業計画（案）が提案され、どちらも承認されました。

今総会にて一番の争点となったのが、第5号議案の令和6年度収支予算（案）並びに会員数の報告でした。

現状として年々会員数が減少し、それに伴い生じている財源不足の解消策として、やはり会員拡大が急務であるとの結論に至りました。そのために各県主催のセミナー等を他県にも案内し、九州間での交流やジャグラー未加入各社への活動PRに加え、将来的には支部空白県へのアプローチなども視野に入つつ様々な会員拡大の方法を模索していくことなどの活発な議論が繰り広げられ、臨席された岡本会長からも貴重なご意見・ご提案をいただきました。

その後の第6号・第7号・第8号の各議案について滞りなく議決され今総会は閉幕となりました。



総会後には池水青印会会長の司会にて懇親が行われ、森田熊本県支部長の乾杯の発声を皮切りに和やかに熱く懇談が繰り広げられました。途中、鹿児島県支部新入会員のプリントネット（株）のPRタイムも設けられ、最後は九地協恒例の本村福岡県支部長による博多手一本締めで盛会に終わり、各自博多の街へと吸い込まれていきました。

ジャグラー

新支部長に佐藤博人氏
次代にバトン託す
宮城県支部

6月13日、仙台市の江陽ランドホテルで、令和6年度宮城県支部定時総会が開催されました。議案等すべて審議の上承認され、新執行部が発足しました。

今総会を以て支部長職を卒業させて頂きました。青年部時代から数えると30年の年月を一緒に過ごしてきた先輩達と共に執行部を卒業し、次代にバトンを渡すことができました。

新しい執行部メンバーが希望溢れる顔つきで『こんな支部にしていきたいです！』と決意表明するのを横で見て、自分たちの努力が無駄じゃなかったんだと実感しました。

今まで宮城県支部にご協力を賜った皆様に心から感謝を申し上げ、佐藤博人支部長率いる新しい執行部を宜しくお願ひしご挨拶とさせていただきます。（大橋邦弘）



佐藤支部長と新執行部



大橋支部長挨拶

左から今回退任の熊谷さん、大橋さん、高橋さん



世界最大印刷関連見本市drupa2024開催 会員2氏が見た欧州印刷業界

世界最大の印刷技術の見本市「drupa2024」が5月28日から6月7日までの11日間、ドイツ・デュッセルドルフ市のメッセ・デュッセルドルフで開催されました。コロナ禍で2020年の開催を見送り、8年ぶりの開催となったdrupa2024には11日間で、世界各国から17万人が訪れました。会場には52カ国1643社が出展。日本からも主要印刷関連資機材メーカーが出展し、最新の印刷機器等を披露しました。次回の開催は2028年を予定しています。

技術動向やトレンドについては、メーカー各社や印刷業界誌などで取り上げられておりますので、そちらで情報収集いただき、今回は視点を変えて、drupa2024を視察された東京・港支部の稲満信祐氏（@いなみつ）、大阪府支部の田治宏敬氏（@ニ崎印刷）の2名の旅行記風レポートをお届けします。お忙しいところ原稿ご提供いただきました2氏に感謝申し上げます。

ドルッパ2024レポート

ドルッパ初参戦の稲満です。6月2日の帰りの飛行機のなか、この記事を書いております。6月15日と20日に他団体のセミナー講師を仰せつかっており、その資料作りを終えてからタブレットにDLしたキャプテン翼ジュニアユースシリーズをゆっくり見ながら帰国予定でしたが、（現地時間）5月30日朝7時45分に田中専務からメッセージがあり、O会長からのお達しで急遽この記事を書くことになりました……業界歴10年の知識薄の若輩ですがyes or はいの精神で書かせて頂きます。業界紙でのドルッパレポートは専門家の方が技術的な事など詳細書かれると思いますので、私の素人目線で書かせて頂きますのでご容赦

願います。それと来年の2025東京大会も皆さまよろしくお願ひします（笑）

5月28日（火）羽田からAM10時に出発しました。ロシア上空を通れないため、トランジット込みで片道17時間でぐったりの到着（当日はケルン泊）でした。

今回コロナを経て8年ぶりという事で、年率2%程度で緩やかにシュリンクしていた印刷需要が一気に蒸発し、ある意味アフターコロナのあるべき姿が色濃く表れたドルッパだった気がします。

今回クローズアップされていたのは、①インクの水性化、②部分最適のAI導入、③生産ラインの自動化、④軟包材（グラビア含む）のデジタルシフト、⑤加飾技術の高度化・複雑化、⑥パッケージ印刷・加工（製袋・抜き・ダンボール印刷）の激戦化です。DX要素がないとおっしゃる方がいらっしゃると思いますが、業界で提唱されているMISからのJDF・JMFデータの交換によるワークフロー





の一元化はデジタル機メーカーさん、オフセット機メーカーさんがそれぞれ取り組まれていました。さらに3日間の視察で感じた率直な意見として、オフセット印刷ブースでは無理やり自動化と結び付けてチグハグしている工程がいくつかありました。試行錯誤の過程とえばそうなのですが、今後オフセット印刷をどのように変えていくかという根本的な考え方が足りないまま今までの延長線上で考えている様に感じました。もちろん私自身に答えがあるわけでもないのですが、100年に一度のパンデミックを契機と捉え、根本的な考え方の巻き直しが必要と感じました。

余談が長くなりましたが、本題の①からお話致します。①のインクの水性化は環境配慮、持続可能性を追求すれば自然な流れだと思います。デジタル機を所有するほぼすべてのメーカーさんがインクジェットへシフトしていました。②のデジタル機メーカーさんの新機種で、セットアップ時工程を学習させて立ち上げを高速化したり、見当の位置合わせやインクムラなど、一定数量を設定値とする補正やワークフローをパターン化させて自動振り分けするものではなく、過去データベースのパターン学習による自動回復機能はAIならではのすし、ダウンタイムの軽減や省エネルギーへ直結しているうまく考えられていると感心しました。現時点ではこの考え方と使い方がとても合理的だと思います。

③の自動化は、異なるメーカー同士が各社の得意なプラットフォーム(ソフトウェア)を使って協業して自動化ラインを作る流れが主流になってきている点が特徴として

挙げられます。④の軟包材への印刷も環境配慮の視点からフレキシ(グラビア)・スクリーン印刷からのデジタルインクジェット化が進んできています。グラビア印刷に比べベースになる原反量も減り、コスト削減と環境配慮の利点があります。さらに筐体も小さくコンパクトになってきているのでスペースの効率化も図れます。あるデジタル機メーカーは今後10年で確実にオフセットからデジタルシェアが逆転すると豪語していました。生産スピードも速く環境配慮のデジタル軟包材機は常に注視していく必要があります。⑤の加飾技術の高度化・複雑化は印刷物単体の付加価値を高める為には、見た目的にも印刷技術的にもとても分かり易い流れです。ハガキやパッケージに使われているものが主流ですが、印刷からワンパスで加工できるものも出てきており、今後も競争はさらに激しくなっていく事が予想できます。⑥のパッケージ印刷・加工はより高速化、緻密化、自動化が進んでいます。特に今回はコロナ後の個別配送増を受け、国内メーカーも段ボール印刷機を投入しています。従来のダンボールの原反から高速で印刷、成型する大型機からオンデマンド的な考え方で少量多品種に対応できる新機種が今後シェアを一定ボリューム獲得していく流れになると思います。

あと特にここで皆さんにお伝えしたいのは、④⑤のドルッパ会場でのオフセットエリアに進むにつれ、中国メーカーが異様に多く出展しているという事です。特に加飾・抜き・製袋は中国メーカーが一番多いと思います。戦略的に前工程の技術のキャッチアップよりも後工程の方が早く

技術習得し自動化できると考えていると思います。中国メーカーもブランディングも上手にしながら技術もかなり高いブースもいくつもありました。今後数年でキャッチアップしてくると思います。そうすると加飾を含む後加工技術が中国勢に取って代わられる危険性が高くなります。何が言いたいかというと、考え方は印刷も同様なのですが、加飾だけ、パッケージづくりだけと言う単品技術だけでは受注できなくなっていくという事です。さらに最近の動きとしては国内大手出版社が返本を想定した従来構図に切り込み、環境配慮(返本削減)とコスト削減を軸にデジタル印刷・製本工場を自前で設備したり、amazonが出荷している本を自社印刷設備で自動生産しています。

こういう背景から既存技術のみ(オフセットor デジタル)での競争力はなくなっていき、あえて既存技術を活用するなら、例えばオフセット⇄デジタルを掛け合わせて作る新しい自社固有の技術の開発や、お客様を囲い込むための仕組み(プラットフォームを介しての受注やお客様との共同の製品開発など)を介しての受注をしなければ生き残れなくなる強く感じました。今までのハード的な考え方にソフト的(仕組み)な考え方を合わせていかなければならない時代、もうコロナ前には絶対に戻れない時代に強制的に立たされているという時代の変化をとて実感したドルッパ視察でした。4年後また行きたい(笑)



(報告：東京・港支部 楳いなみつ 稲満信祐氏)

drupa へ行ってきました

OGS(大阪府グラフィックサービス協同組合)の田治です。コロナ禍のため8年ぶり開催となったdrupaに行ってきました。私の初drupaは2004年、自由主義の自分は毎度個人旅行で来ておりました。今回も同じくで、こたま貯めたマイルでタダ券を獲得しての旅となりました。

出発前のドタバタ

前後に外せない予定があったため、もともと3泊6日という我が国のお偉方と同じ強行軍で行くことになっていました。しかしその数日前、左足が腫れ上がる病を発症!膝も曲がらず「ほうかしきえん」なる細菌感染によるもので、抗生物質の点滴を出発直前まで3日連続で受け、出発当日に医師の判断次第ではキャンセルも、というきわどい状況でした。ちなみに出発日は5/29の晩でしたが、地元の経済団体の総会・懇親会に出席した後、まだ痛みが残るその足で関空へ行ってシャワーを浴び、夜行便に乗り込んで渡欧というスケジュールでした。

フィンランドはやっぱりいいな

フィンエアーでヘルシンキに降り立ちました。そのままドイツに飛んでも良かったのですが、思い出の場所フィンランドでの滞在を選びました。今となっては脚の状態のこともあり、当地で1日休めたのは良かったです。4年ぶりの海外でしたので、英語を使うのも4年ぶりです。英語脳に切り替えるという意味でもホテルのサウナで現地の方と会話したりして、drupa会場入りの前の調整日は有効でした。

街なかのカフェからジャグラーDX委員会にzoom参加してもらいました。昔の「衛星中継」みたいなタイムラグは起きないのですね。まだSkypeすらなかったころにヘルシンキから実家へビデオチャットで接続したことがありました。その時は紙芝居状態だったので、隔世の感があります。

ヘルシンキの街を、少し郊外にある自然公園を、とあちこち歩き回ったのですが脚の状態が万全ではないため、目抜き通りの散策だけにとどめました。そして体内時計も日本のままなので夜早めに就寝。白夜で夜中まで明るいのに残念です。





事務局日誌と 今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

GS No.872
2024
7

さあ、ドイツへ

午前 11 時にデュッセルドルフ国際空港に着陸、スーツケースを受け取ってシャトルバスに乗り 11:30 には会場入り。実は今回の drupa から、現地の交通費が都度買いになったのです。前回（2012 年）までは drupa の入場券を持っていると周辺エリアの公共交通はフリーパスでした。おかげでドイツの近郊エリアのチケットを買うのが初めて。ところが運賃ルールが複雑な上に、券売機は操作していると当然故障してアテにならなかったり。トラムのドライバーからも現金で買えるのですがお釣りが返ってこなかったり……

極め付きはドイツ国鉄。2004 年以来宿所は会場から電車で約 1 時間のケルンにしていました。電車で通うわけですが、慢性的に遅れているのです。着いたその日は drupa の見学後にケルンへ向かって投宿するのですけれども、ダイヤ上は 40 分ぐらいのところを 2 時間かかり。次からはレンタカーにしようかと思うのです。drupa 会場の駐車場もそんなに高くないし、レンタカーにすれば田舎の町に泊まることもできて安く済ませられるかもです。

ケルンで泊まるのはデュッセルドルフ市内だと高すぎるからですが、2004・2008 年当時はケルンでも結構な高値でした。しかし今やケルンに来れば一般価格で、それだけ drupa の見学者も減ったのだらうなと思います。

ドイツのご飯

そもそもドイツでは 2 泊だけでしたし、うち 1 泊は上記の通りドイツ鉄道のおかげで午後 9 時投宿、まだ空は明るいもののご飯をしっかりと食べる元気は残っておらず、宿近くのパブへ行きました。それもソーセージ 1 本とビールでお開きに。ケルンのビール「ケルシュ」は（店によりますが）独特のサービスをされます。そのパブでは給仕係のおじさんが、200cc グラスに注がれたビールを 10 本ほど運びながら、「わんこそば」のように問答無用でお代わりを客席に置いていきます。ちなみに担当のテーブルが決まっているらしく、担当外の係にオーダーしても無視されます。こういうところはいかにもドイツ。

2 日目は視察最終日にもかかわらず、夕方前に帰ることにしました。まあ見るべきものは見ましたし閉館までねばっていると電車の混雑が激しいですから。そして宿から徒歩圏内のピストロに入りま



した。とりえず「子牛肉のオーストリア風カツレツ」(写真右上) オーダーしまして、分量を見てから追加するかどうか考えることにしました。一人旅だとシェアして品数を楽しむことができないのが残念です。写真の通りお腹いっぱいになる量が出てきて、さらにパンとサラダ付き。こちらで 26 ユーロでした。日本よりは当然ながら高いですけども、決して法外でもないように思います。チップも強制ではありません。

帰りの日は日曜日

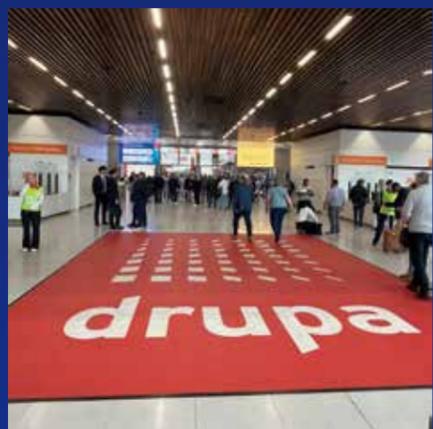
2 日間の視察を終え、最終日は帰路につきます。飛行機の時間が 19 時なのでもう一度 drupa 会場に行けそうなのですが、ドイツ国鉄を信用できないので昼前にはフランクフルトに行くことにしました。こういう日に限って遅延もなく、フランクフルトの旧市街で過ごしたり、空港で義理土産を買ったりして時間を費やしました。帰りは JAL 便、一旦成田に着きます。伊丹行きを待つ間、寿司を食べて日本はいいなあとしみじみ感じた次第です。

ドイツまで行く意味はあったか？

リアルタイムで情報が届く昨今、drupa に行く価値があるのだろうかという考えが頭をよぎっていました。まあ 8 年ぶりだからとりえず行ってみようと思ったのですけれども……行って分かったことは、メーカーの熱量を肌で感じられるということです。例えば自動ロボットが随所で見られました。西欧では人件費の高騰が日本よりもずっと著しく切実な問題であることの現れです。どういう機械にどれだけの面積を割いているか、そしてギャラリーがどれだけ注目しているかといったことは現地に行かないと分かりません。と、タダ券とは言えサーチャージや現地費用でそれなりの出費をした自分を納得させております（笑）

7/16 に OGS では私の「drupa 報告会」を行います。メーカーさんベンダーさんとは違った視点（旅日記的な視点？）での報告を行います！

（報告：大阪府支部 田治宏敬氏）



6月の事務局日誌

1日	関地協総会（本部）	
4日	Pマーク現地審査（福島）→今田、長野	正副会長会議（Web会議）
5日	Pマーク現地審査（福島）→今田、長野	広報委員会（Web会議）
8日	兵庫県支部 70 周年→岡本会長、田中専務	
11日	Pマーク現地審査（愛知）→今田、長野	
12日	Pマーク現地審査（愛知）→今田、長野	日産産連総会・懇親会
13日	宮城県支部総会（宮城）→田中専務	
14日	Pマーク現地審査（埼玉）→今田、長野	
17日	SPACE-21 幹事会	
22日	ジャグラ文化典広島大会総会・式典	
26日	MIS 研究委員会（Web会議）	
27日	年賀状デザインコンテスト選考会議（本部）	Pマーク現地審査（新潟）→今田
	DTP 教室運営委員会（Web会議）	
28日	Pマーク現地審査（新潟）→今田	会員拡大特別委員会（Web会議）

7月のスケジュール

1日	広報委員会（Web会議）	
3日	Pマーク審査会・個人情報保護委員会	
4日	環境マネジメント部会→田中専務	
5日	Pマーク現地審査（山口）→今田、長野	GP 推進部会→田中専務
8日	正副会長会議（Web会議）	
10日	理事会（リコージャパン）	
11日	Pマーク現地審査（大阪）→今田、長野	
	ジャグラコンパステストユーザー説明会（Web会議）	
12日	Pマーク現地審査（大阪）→今田、長野	作品展委員会（Web会議）
16日	業態進化委員会（Web会議）	
18日	Pマーク現地審査（石川）→今田、長野	
19日	委員長会議（Web会議）	
20日	栃木県支部総会（栃木）→田中専務	
23日	日産産連ステコミュ②→岡本会長、田中専務	MIS 研究委員会（Web会議）
	サステイナブル委員会（Web会議）	
24日	Pマーク現地審査（大阪）→今田、長野	
25日	Pマーク現地審査（大阪）→今田、長野	
26日	個人情報保護セミナー（ハイブリッド）	神奈川県支部総会→田中専務
30日	DTP 教室運営委員会（Web会議）	

8月のスケジュール

1日	労働安全衛生部会→田中専務	Pマーク現地審査（長野）→長野
2日	Pマーク現地審査（長野）→長野	
6日	Pマーク現地審査（愛知）→今田、長野	
7日	Pマーク現地審査（愛知）→今田、長野	MIS 研究委員会（Web会議）
	広報委員会（Web会議）	
8日	会員拡大特別委員会（Web会議）	
21日	Pマーク審査会・個人情報保護委員会	
22日	環境自主行動計画推進 WG（Web会議）	
26日	Pマーク現地審査（愛知）→今田、長野	
27日	Pマーク現地審査（愛知）→今田、長野	
29日	委員長会議（Web会議）	

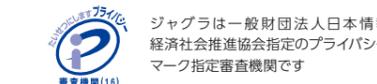
事・務・局・便・り

先月、ジャグラ文化典広島大会が無事終了いたしました。ご参加頂きました皆様ありがとうございました。総会では岡本会長の計らいで事務局の紹介のお時間を頂戴し、急遽自己紹介をすることになりましたが、ステージが上がったらトップバッターとなってしまいました。愛知大会の時もステージ上がる機会を頂きましたが、ステージの上はとても緊張します。真っ白になってしまいます。みなさんよくスラスラとお話されるなど感心するばかりですが、精一杯プライバシーマークのことを話させていただきました。しかし、伝えたいことがうまく話せなかったと後悔しています。現在、ジャグラの審査員が 2 名ということでご不便をおかけしておりますが、もうじき田中専務が審査員の資格を取得する予定です。ジャグラ及び東京の審査員と、外部審査員力を合わせて個人情報保護とプライバシーマークの推進に尽くしてまいります。最後に、広島大会実行委員会の皆様大変お疲れ様でした。（広島県出身 今田）

※「事務局便り」は本部事務局員が交替で執筆しています

月刊『グラフィックサービス』872号

■発行日 令和 6 年 7 月 10 日（毎月 1 回）
 ■発行人 岡本 泰
 ■編集人 本村 豪経
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16
 電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
 ウェブ https://www.jagra.or.jp/



■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

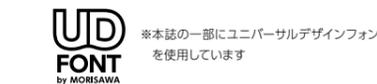
◎企画：ジャグラ広報委員会

担当理事 神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長
 委員長 本村 豪経 福岡 / アイメディア(株) / 理事
 委員 東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷
 谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)
 野口 聡 東京 / (株)アクティブ
 小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング
 安達 睦男 大分 / (株)舞鶴孔版
 蛇嶋 悠太 広島 / (株)ideal
 三宮 健司 高知 / (株)三宮印刷
 佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ。
 西谷 毅 東京・文京
 松谷 勝広 東京・文京
 笹井 靖夫 東京・文京
 田中 良平 専務理事
 影山 史枝 外部委員 / (株)スイッチ

◎原稿・編集・校正
 田中 良平 阿部奈津子 今田 豪
 長野未奈美 岩崎 琴美 古田 理子
 以上、ジャグラ事務局

◎渉外 田中 良平
 ◎広告 田中 良平
 ◎Web 阿部奈津子 古田 理子
 ◎動画 今田 豪

◎組版 (株)クリエイツ。
 DTP = Adobe CC ほか
 フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか



◎製版 / 印刷 (有)西村膳写堂 (高知・高知支部)
 R I P = FUJIFILM WORKFLOW xmf
 C T P = Luxel T-6300 (自現: 富士フィルム XP-1310R)
 刷 版 = FUJIFILM SURERIA XP-F
 印刷機 = RYOBI 924D
 インキ = 東洋インキ
 用 紙 = 三菱ニューVマットA判 57.5kg

Copyright 2024 JaGra
 禁無断引用
 ※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
 原則、TM や®マークは省略しています
 ※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたしません

【雑学コラムお題の答え】
 静岡県（遠江＝浜名湖の事）

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



RMGT-CSPIが

SDGs達成をアシスト



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

